

緊急



第五基地航空部隊戦術報告信箋所

機密第一二〇〇二八番電 二分ノ一二

小崗山司令部

第三基地航空部隊戦術報告第二八號

(五日夕刻ヨリ十一日夕刻迄ノ綜合)

一 出動延敷攻撃隊四 偵察七

二 戦果 送船一(二五番一命中) 上陸用舟艇一(膠沈略確實) 敵陣地

二箇所爆碎

右ノ他戦果確認ガルモノ周邊敵艦船(銀河特別攻撃隊三 陸攻艦隊

三) 附近敵機動部隊(彗星三)

通七三八七三九一 呂一〇分七(三七八三五〇) 五〇分三 相澤(小野田) 1

開始 〇四一〇 〇六〇〇 〇六四九八

三、被害 自爆未歸還一六 大破九  
四、本期間出動機數並ニ戰果ノ割合ニ被害率ノ大ナリシハ主トシテ天候  
ノ障害ニ依ル

五、十二日實動機數 零戰三九 彗星八 天山五 銀河五 九六式陸攻  
六、瑞雲八 月光六 九九式陸爆四 計八一機

六、當隊戰圖概報第二七號(一日乃至五日)中左記ノ追加除訂正ス  
戰果 零沈機送船一隻ヲ追加シ  
被害 未歸還一機ヲ減ス

一、二 受信 〇〇四三五〇 了 〇四四七 電 〇六四八 航 〇  
譯始 〇〇四三五〇 了 〇四四七 電 〇六四八 航 〇

在戰特別緊急

喜界航空基地



鹿屋、串良各航空基地

機密第一二〇三二五番電

〇二三〇迄繼續セル爆撃ノ爲滑走路被爆修埋間ニ合ハズ 九三一空  
艦攻ノ攻撃ヲ取止メ串良 機 掃投セシム。

通七四一四 於一五(三九三七、六〇)一KFGB放 宮崎(杉本)

四 一二 受信 〇六五二八 譯了 〇六一六 電 〇六五二〇 作概 〇

作戰緊急

作

鹿屋航空基地

機動基地航空部隊天候作戦情報通信所

機密 第一二〇四五二番電

一 K F G B 天信電令作第一二〇號

昨十一日、空母群北上、算テ「〇五〇〇」以後第一警戒配備トナリ。

〇四五二

避七四三〇

才一五、七八七五、K F G B 放

山本（細川）

四 一二

受信始 〇〇七二五〇

了 〇七二九

電 〇六五〇九

作 概

停

夕ナ一

攻撃終了

輸送船中型一隻轟沈 一隻炎上地點リへ三又

〇五三〇

通七四四七 夕七七(三七八二五) 五FGB放

山本(高橋)

四、一二、受信〇〇八〇三三、了〇八〇八、電〇六五三一、航作概本〇

緊急 喜界航空基地



● 鹿屋、申良、國分、小祿各航空基地

機密第一二〇六一五番電

〇三五〇以後爆撃三回本日各飛行機ノ出發見合ハス。

通七四四九 於一五(七八七五Kc) 一KPO放 森津(松山瑞)

四 一二 受信一二二〇四 譯了一二四八 電〇六六八七 作 稿

緊 急



● 天一歸作戰部隊

● 沖繩島見張所

機密第一二〇九〇〇番電

艦船狀況

一、沖繩島南部現在東西線海面共大型艦 見エズ 東海面輸送船三 驅逐艦上陸用舟艇數隻有リ中城灣内大小艦船多數其ノ灣外四〇乃至五〇軒附近ニ戰艦巡洋艦驅逐艦數十隻ヲ以テ警戒航行中

二、南部上空敵機一〇數機ヲ以テ銃爆撃ヲ行ヒツツ有リ本日午前海岸線低空警戒シツツ有リ

〇九〇〇。

通七六〇七 於十四(七八七五KG)一KFGB放 仙波(森 田)

沖繩

作戰緊急



環島遠報 (十二日)

一 瑞雲一機〇四三五古仁屋基地發進船團攻擊淡水ニ歸投〇五三〇伊江島北方ニ進ニ於テ中型輸送船一隻直撃炎上

二 運天港附近一ミスト一ノ爲狀況確認出來ザリシモ運天港伊江島北方及南方ニ艦砲射撃ノ尖光及船團ヲ認ム久米島周邊艦艇ヲ認メズ其ノ他偵察セズ

三 沖繩臺灣間天候概ネ快晴

四 可動瑞雲一機

通八四三八 丹一〇ケ七(一〇一七〇)小嶺山航空基地 吉川(猪狩)

如 一三 受信一九〇二 譯始一九四六

五基地航空部隊

機密第一二二〇九三〇番電

六三四空(淡水航空基地)

至 急

34

一機動基地航空部隊天作戰部隊作戰命令着信艦所

總無線艦所用共通符號

機密第一二〇九三一發電 五分ノ一二三四五

一K F G B天戰團遠報 (四月十一日)

二十一日早朝ヨリ東海及列島線南東方海面ヲ索敵〇九三〇喜界島南方  
 七〇週附近ニ正視空母二巡改空母一ヲ含ム航空母艦群ヲ觸接持續ニ  
 努ムルヲ共ニ攻撃隊ヲ指向一〇〇ヨリ制空戰團機約六〇機ヲ先行  
 一二三〇ヨリ一四五〇迄ニ晝間攻撃隊約四〇機發進一三五〇ヨリ一七  
 〇〇ノ間頃迄ニ觸入ヲ報ゼリ

通七五七五・七六八九・七七〇八 呂一Bケ七(七八七五K) 一K F G B放  
 七七二八・七七三四

新倉・長井・右垣  
 西村・石垣  
 (ハンパワ)

譯了一九二〇

電至〇六九三六



瀬附近及沖繩北端東方八〇附近  
 六一六三五喜界島南方三〇瀝ニ更ニ空母三ヲ含ム健在ナル空母群ヲ  
 發見セル點ヨリ判斷敵KDBハ三群アリシヨト略確實ニシテ内ニ群  
 ニ對シ攻撃セルモノト推定ス

東攻母空隊の附近及沖繩北端  
 瀝附近  
 知得る方  
 偵察位置  
 全貌を推定  
 の全貌を推定

三午後ノ末ニ於テ喜界島ノ一〇〇度約五〇瀝ニ於テ更ニ空母二隻ヲ  
 含ム他ノ一群ヲ發見觸接機ハ一四五五頃友軍ノ突入ヲ認メ對空砲火  
 熾烈ニテ黒煙二條昇騰スルヲ認ムルモ敵戰團機ノ妨害ヲ受ケ戰果ヲ  
 確認スルニ至ラズ  
 三一五三〇ヨリ一八〇〇迄更ニ重燃銀河天山計三八機薄暮攻撃ノ爲發進  
 一八五〇頃ヨリ一九二〇頃迄ノ間ニ雷燃撃ヲ決行ス  
 四現在迄ニ判明セル戰果並ニ被害  
 (1) 制空隊ハ喜界島上空ニテ六〇一八機ト交戦二機撃墜確實一機  
 未歸還  
 (2) 特攻隊空母ニ突入ヲ報セルモノ戰爆ハ五〇番(裝備)及彗星四機(一隻)  
 船ニ突入ヲ報セルモノ戰爆三機 薄暮攻撃隊巡洋艦二隻轟沈撃沈  
 戰艦又ハ大型巡洋艦一隻大火災巡洋艦一隻大型驅逐艦二隻ニ魚雷  
 命中ヲ確認其ハ他調査中  
 瀝附近及喜界島南方三〇瀝ニ更ニ空母三ヲ含ム健在ナル空母群ヲ

緊急

傍

四 一二 受信一六二四

天一號作戰部

機密第一二二一〇四七番電

六航軍 派遺通信隊

〇〇六七九一〇

六航軍 戰 戰速報

一、八日爆八ヲ以テ十二日〇三四五ヨリ沖繩飛行場攻撃結果北飛行場

消走路交叉點附近大爆發一(直徑一〇〇〇米高サ三〇〇〇米ニ達ス)

其ノ他小火災上三中飛行場柱距離少天部ヲ火ニテ捕捉英上三四四機

爆碎一機飛行場位置ニ爆發三・火災二確證

二防集砲火北飛行場探照燈約二〇對空射擊激烈中飛行場東西ニ高角砲

各三門探照燈若干飛行場周邊機砲約四〇

三一番機ハ全ク敵ヲ奇襲砲火都ノ如シ他ノ部隊モ燈火確證ス

四番美及其ノ北備地沖繩本島上空索敵實施シアリ

七五五四 呂一七ケ七(七八三五) 佐二放 田中(岩屋)

七六五一 呂一七ケ七(七八三五) 佐二放 田中(岩屋)

作戰特別緊急

機動基地航空部隊天作戰部隊戰艦報着信處所

無線艦所用共通符號

機密第一二二一二七番電



一 K F G B 天信 令作 第一一二七

○九四〇與論島ノ一〇〇度六〇度附近ニ空母ヲ含ム敵部隊ヲ發見七二一  
部隊燦戰約半兵力ハ準備出來次第發進敵空母ヲ攻撃セヨ在國分制空戰團  
機密全力ハ右攻撃隊ニ先行直路進襲敵附近ノ制空ニ任ヌベシ

通七五五六 呂一Bケ七(七八七五) K F G B 放 半海(標海)

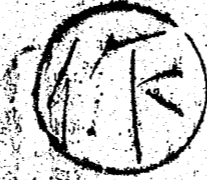
四 一二 受信一九〇三五 轉了二〇一五 電自〇〇六八六四

緊急

新竹航空基地

小崗山司令部

五基地航空部隊戰團概報着信儘所



機密第一二二一五八番電三分ノ一六三

臺灣部隊戰團概報 (四月十一日)

一 月光三機一七三五新竹基地發進內二機二〇四〇一二一五五ノ間ニ嘉手

納附近爆撃他ノ一機ノ視界不良ノ爲攻堅實施セズ〇一〇一機〇七

一〇 二機 (官古經由) 歸着

六 戰果一香機效果不明 (嘉手納) 三香機二箇所炎上 (安仁屋)

三 被害ナシ

七七六二七・七七六七 呂一Bケ七 (九一三四七、五KC) 五P a B 放 (1)

湯沼・東・深本 (小林)

四 視認綜合敵情

(1) 中城灣方面艦船約四〇隻嘉手納沖確認困難ナリシモ燈火ヲ點セルモノ五十六隻

(2) 牧港西原上原南上原津覇ヲ貫スル線ニ多數ノ火災ヲ認ム一符字?

右ト庄仁屋安谷屋久場ヲ通スル線赤間兩岸ニ大火災一ヶ所其ノ他多數ノ火災ヲ認ムKDB攻撃時中城灣敵艦船三符字受脱機銃射

艦ヲ受ク嘉手納沖敵艦船防禦砲火極メテ緩慢陸上防禦砲火大

五 戰場附近天候晴雲量三一五雲高八〇〇一〇〇〇米視界二三哩ミスト

四 一二 受信一六四一〇五 譯丁七四〇 電〇六八六〇 符



大島防備隊・佐通・鹿屋航空基地  
東 通

無線電 一二一二二九番電

沖繩

沖根司令官

加藤沖根參謀長

海軍大臣 聯合艦隊參謀長 大海軍一部長

加藤參謀長 佐藤參謀長 シテ 指揮ヲ 担 揮 遠ニ 大 島ニ 進 出 佐 藤 電 全 作

第一五號ニ依ル作戰指揮ニ從事スベシ

第七六四一 四一七ケ七 (七四六〇) ナニガヤ 高橋(本 田)